

2021.12.11

## 支店ふれあい委員会 親子で大福作り

JA 三原幸崎支店ふれあい委員会は 12 月 11 日、食と農の大切さを学んでもらうため「親子で料理体験」を開催しました。管内の小学生親子 20 人が参加し、地元、幸崎で採れた食材を使って、みかん餅とみかん大福、キウイ大福を作りました。

子どもたちは、初めて使う餅つき機に興味津々で、出来上がった餅に歓声を上げていました。その後、みかんやキウイをあんこ餅で丁寧に包み、笑顔で味わいました。

参加した平田美沙希ちゃんは「みかんやキウイをあんこで包むのが難しかった。次は、他の果物を使ってアイスクリームなどを作りたい」と次回の開催を心待ちにしている様子でした。

幸崎支店の岡田あゆみ支店長は「子どもたちの喜ぶ顔を見ることができて良かった。コロナ禍で落ち込んだ日常に、少しでも元気を与えられるように今後も活動を続けていく」と話しました。

今後も、支店ふれあい活動を通じて、地域に根差した活動に取り組みます。

